

仕 様 表
HWC-H7001HV9

空気熱源式熱源機（空気熱源加熱専用機）

標準タイプ

電源配線キット（別売部品）を使用しない場合

7.0kWモジュール×9台														
加熱能力(注1)			630			ポンプ仕様	(注11、12)		標準		ポンプキット付(別売部品)			
外形寸法	塗装色		シルキーシェード(マンセル1Y8.5/0.5)				定格出力(kW)		－	0.4x9	0.75x9	1.5x9	2.2x9	
	高さ	(mm)		2300			形式		－	ラインポンプ				
		(mm)		10120			始動方式		－	インバータ始動				
		奥行(注2)		2070			最大運転電流(A)		－	1.1x9	1.7x9	3.4x9	4.4x9	
製品質量(kg)			7965			最大消費電力(kW)		－	0.6x9	1.0x9	1.9x9	2.6x9		
運転質量(kg)			8100			電源設計(注13)	電源配線接続箇所			各モジュール内電源接続端子台(M10)				
電気特性(注1)	電源(注1、3)		3相 400V 50/60Hz				基準電流(注14)(A)		64.5x9	65.6x9	66.2x9	67.9x9	68.9x9	
	ΔT=7℃	外気温条件		中間期(定格)	夏期		冬期	電源容量(注15)(kVA)		49.2x9	50.0x9	50.5x9	51.7x9	52.5x9
		運転電流(A)	334	294	368		電源配線	IV線	こう長20m以下 (mm ²)	撚線22 x 9				
			消費電力(kW)	203	177				226	こう長50m以下 (mm ²)	撚線22 x 9			
	力率(%)	88	87	89	CV線			こう長20m以下 (mm ²)	撚線14 x 9					
89		89	90	こう長50m以下 (mm ²)				撚線14 x 9						
冷媒	ΔT=48℃	運転電流(A)		277	233		314	アース線太さ (mm ²)		撚線5.5 x 9				
		消費電力(kW)		172	143		196	手元スイッチ(A)		100 x 9				
		力率(%)		89	89		90	電源ヒューズ(A)		75 x 9				
		種類		R134a			R410A		漏電遮断器容量(A)		75 x 9			
圧縮機	封入量(kg)		6.0 x 18		5.5 x 18		漏電遮断器感度電流(mA)		100 x 9					
	制御方式		電子膨張弁		電子膨張弁									
	形式		全密閉ロータリー式		全密閉ロータリー式		(注1) 能力・電気特性および標準流量は、下記条件時の値です。							
	電動機出力(kW)		9.25 x 18		9.25 x 18		JRA4060 業務用ヒートポンプ給湯器の給湯性能温度条件より							
空気熱交換器	始動方式		インバータ始動		インバータ始動		中間期貯湯/保温加熱条件 外気温温度：16℃DB、12℃WB							
	クランクケースヒータ(W)		75 x 18		75 x 18		夏期貯湯/保温加熱条件 外気温温度：25℃DB、21℃WB							
							冬期貯湯/保温加熱条件 外気温温度：7℃DB、6℃WB							
							ΔT：温水入出口温度差							
カスケード熱交換器							ΔT=7℃：温水入口 58℃/出口 65℃ (循環式)							
							ΔT=48℃：温水入口 17℃/出口 65℃ (一過式)							
							(注2) 外形寸法には水配管接続部、ユニット固定部などの突出分は含まれていません。							
							(注3) 電源電圧は変動があった場合でも、±10%を超えないようにし、電源電圧間の不平衡は2%以内としてください。							
送風装置	送風機		プロペラファン				(注4) 水回路常用圧力：0.98MPa以下 (ポンプキット組込の場合：0.7MPa以下)							
	風量 (m ³ /min)		4230 (最大値)				(注5) ()内は、ポンプキット(別売部品)を使用する場合の値です。							
	始動方式		インバータ始動				一過式の場合は、ポンプキットが必須となります。							
	電動機(kW)		1.0 x 18				水圧損失は、ポンプキットを使用しない場合です。ポンプキットを使用する場合の機外揚程は、ポンプサイズによって異なります。							
温水	水熱交換器		プレート式(SUS316相当)				(注6) 保有水量の計算は、バイパス経路等も考慮した配管流路で最も水量が少なくなる部分で計算してください。							
	水圧損失(注5)	ΔT=7℃ (kPa)	123				表中の保有水量は、水出入口設計温度差7℃の場合の値です。							
		ΔT=48℃ (kPa)	3				(注7) 運転条件により、容量制御範囲は異なります。							
		標準流量(注1)	ΔT=7℃ (L/min)	1290				(注8) ポンプキットを使用しない場合、プルアップ時など熱源機始動時の温水入出口温度が使用範囲(循環式下限35℃)を下回る状態での運転において、最大加熱能力が水温に応じて低下するため、系統内の水温上昇に時間を要する場合があります。必要に応じて、温水配管系統内に三方弁によるバイパス等を設けてください。						
水	流量範囲(注5)	ΔT=48℃ (L/min)	188.1				(注9) 水質基準項目および基準値については、日本冷凍空調工業会“冷凍空調機器用水質ガイドライン”(JRA-GL-02-1994)を満足してください。							
								(注10) 騒音値は反射音の少ない場所で測定したものです。実際の据付状態では周囲の騒音や反射の影響を受け、表示値より大きくなります。()内は、ポンプキット(別売部品)を使用する場合の値です。						
								(注11) ポンプキット(別売部品)を使用する場合は、機外揚程に応じて出力を変更することができます。						
	法定冷凍トン(トン)		3.56 x 9				(注12) 最大流量(1モジュール当たり)においてポンプが最大周波数							
系内最小保有水量(注6)(L)		4428												
容量制御(注7)(%)		0-14～100												
運転調整装置		マイコンコントローラによる 温水温度制御および流量制御												
使用範囲(注8)	温水出口温度(℃)		50 ～ 90											
	外気温温度(℃)		-25 ～ 43 DB											
保護装置	高圧スイッチ、過電流保護、インバータ過負荷保護(圧縮機、ファン、ポンプ)、 クランクケースヒータ、欠相保護、マイコンコントローラ(圧縮機タイムガード、 凍結防止、高温水防止、吐出温度、低圧保護、センサ異常)													
	温水入口(注9)(A)		32フランジ		x	9 (JIS10K)								
	温水出口(注9)(A)		32フランジ		x	9 (JIS10K)								
	コイルドレン口(A)		PT40オネジ		x	9								
騒音値(注10) (測定位置：距離1.0m、 高さ1.5m)	コントロール ボックス側	空気熱交換器側	(dBA)		67.7(70.3)									
					71.4(74.2)									
					71.6(76.1)									
法定冷凍トン(トン)		3.56 x 9												
高圧ガス保安法手続区分		不要(対象外)												
備考必須別売部品		モジュールコントローラ(MC)												

^(注15)変圧器や発電機を選定する際には、インバータによる高調波電流の発生に伴う損失を考慮した容量を選定する必要があります。高調波電流の発生に伴う損失を考慮した必要な容量については、変圧器や発電機のメーカーへご確認ください。

東芝キヤリア株式会社

S30UQA020-4-9B

仕 様 表
HWC-H7001HV9

空気熱源式熱源機（空気熱源加熱専用機）

標準タイプ

電源配線キット（別売部品）を使用する場合

7.0kWモジュール×9台																				
加 熱 能 力 (注1)					630			ボ ン プ 仕 様	(注11,12)		標準		ポンプキット付 (別売部品)							
外 観	塗 装 色				シルキーシェード(マンセル1Y8.5/0.5)					定 格 出 力 (kW)		-		0.4x9	0.75x9	1.5x9	2.2x9			
	外 形 寸 法	高 さ (mm)				2300					形 式		-		ラインポンプ					
		(注2)				10120					始 動 方 式		-		インバータ始動					
		奥 行 (注2)				2070					最 大 運 転 電 流 (A)		-		1.1x9	1.7x9	3.4x9	4.4x9		
製 品 質 量 (kg)					7965					最 大 消 費 電 力 (kW)		-		0.6x9	1.0x9	1.9x9	2.6x9			
運 転 質 量 (kg)					8100					電 源 設 計	電 源 配 線 接 続 箇 所			電源配線キットターミナルブロック (M16)						
電 気 特 性	電 源 (注1,3)				3相 400V 50/60Hz						基 準 電 流 (注14) (A)		580.5	590.4	595.8	611.1	620.1			
	外 気 温 度 条 件				中間期(定格)		夏期		冬期		電 源 容 量 (注16) (kVA)		442.4	449.9	454.1	465.7	472.6			
	ΔT=7℃	運 転 電 流 (A)				334		294			368		電 源 配 線 (注15)	IV線	こう長20m以下 (mm ²)		撚線 150, 200	撚線150, 250		
		消 費 電 力 (kW)				203		177			226				こう長50m以下 (mm ²)		撚線 150, 200	撚線150, 250		
		力 率 (%)				88		87			89				こう長20m以下 (mm ²)		撚線100, 150			
	ΔT=48℃	運 転 電 流 (A)				277		233			314				こう長50m以下 (mm ²)		撚線100, 150			
		消 費 電 力 (kW)				172		143			196									
力 率 (%)				89		89		90												
冷 媒	種 類				R134a		R410A													
	封 入 量 (kg)				6.0 x 18		5.5 x 18													
	制 御 方 式				電子膨張弁		電子膨張弁													
圧 縮 機	形 式				全密閉ロータリー式			全密閉ロータリー式												
	電 動 機 出 力 (kW)				9.25 x 18			9.25 x 18												
	始 動 方 式				インバータ始動			インバータ始動												
	クランクケースヒータ (W)				75 x 18			75 x 18												
空 気 熱 交 換 器					プレートフィンコイル															
カ ス ケ ー ド 熱 交 換 器					プレート式(SUS316相当)															
送 風 装 置	送 風 機				プロベラファン															
	風 量 (m ³ /min)				4230 (最大値)															
温	始 動 方 式				インバータ始動															
	電 動 機 (kW)				1.0 x 18															
水	水 熱 交 換 器				プレート式(SUS316相当)															
	水 圧 損 失 (注5)	ΔT=7℃ (kPa)		123																
		ΔT=48℃ (kPa)		3																
	標 準 流 量 (注1)	ΔT=7℃ (L/min)		1290																
		ΔT=48℃ (L/min)		188.1																
(注4)	流 量 範 囲 (注5) (L/min)				602(11.8) ~ 1620															
系内最小保有水量(注6) (L)					4428															
容 量 制 御 (注7) (%)					0-14~100															
運 転 調 整 装 置					マイコンコントローラによる 温水温度制御および流量制御															
使用範囲 (注8)	温 水 出 口 温 度 (℃)				50 ~ 90															
	外 気 温 度 (℃)				-25 ~ 43 DB															
保 護 装 置	高圧スイッチ、過電流保護、インバータ過負荷保護(圧縮機、ファン、ポンプ)、 クランクケースヒータ、欠相保護、マイコンコントローラ (圧縮機タイムガード、 凍結防止、高温水防止、吐出温度、低圧保護、センサ異常)																			
	温 水 入 口 (注9) (A)				32フランジ		x		9 (JIS10K)											
	温 水 出 口 (注9) (A)				32フランジ		x		9 (JIS10K)											
	コ イ ル ド レ ン 口 (A)				PT40オネジ		x		9											
騒 音 値 (測定位置：距離1.0m、 高さ1.5m)	コントロール ボックス側		(dBa)		67.7(70.3)															
	空気熱交換器側				71.4(74.2)															
	水配管側				71.6(76.1)															
法 定 冷 凍 ト ン (トン)					3.56 x 9															
高 圧 ガ ス 保 安 法 手 続 区 分					不要(対象外)															
備 考 必 須 別 売 部 品					モジュールコントローラ(MC)															

(注1) 能力・電気特性および標準流量は、下記条件時の値です。

JRA4060 業務用ヒートポンプ給湯器の給湯性能温度条件より

中間期貯湯/保温加熱条件 外気温度：16℃DB、12℃WB

夏期貯湯/保温加熱条件 外気温度：25℃DB、21℃WB

冬期貯湯/保温加熱条件 外気温度：7℃DB、6℃WB

ΔT：温水入出口温度差

ΔT=7℃：温水入口 58℃/出口 65℃（循環式）

ΔT=48℃：温水入口 17℃/出口 65℃（一過式）

(注2) 外形寸法には水配管接続部、ユニット固定部などの突出分は含まれていません。

(注3) 電源電圧は変動があった場合でも、±10%を超えないようにし、電源電圧間の不平衡は2%以内としてください。

(注4) 水回路常用圧力：0.98MPa以下(ポンプキット組込の場合：0.7MPa以下)

(注5) ① 内は、ポンプキット(別売部品)を使用する場合の値です。

一過式の場合は、ポンプキットが必須となります。

水圧損失は、ポンプキットを使用しない場合です。ポンプキットを使用する場合の機外揚程は、ポンプサイズによって異なります。

(注6) 保有水量の計算は、バイパス経路等も考慮した配管流路で最も水量が少なくなる部分で計算してください。

表中の保有水量は、水出入口設計温度差7℃の場合の値です。

(注7) 運転条件により、容量制御範囲は異なります。

(注8) ポンプキットを使用しない場合、フルアップ時など熱源機始動時の温水入口温度が使用範囲(循環式下限35℃)を下回る状態での運転において、最大加熱能力が水温に応じて低下するため、系統内の水温上昇に時間を要する場合があります。必要に応じて、温水配管系統内に三方弁によるバイパス等を設けてください。

(注9) 水質基準項目および基準値については、日本冷凍空調工業会“冷凍空調機器用水質ガイドライン”(JRA-GL-02-1994)を満足してください。

(注10) 騒音値は反射音の少ない場所で測定したものです。実際の据付状態では周囲の騒音や反射の影響を受け、表示値より大きくなります。①内は、ポンプキット(別売部品)を使用する場合の値です。

(注11) ポンプキット(別売部品)を使用する場合は、機外揚程に応じて出力を変更することができます。

(注12) 最大流量(1モジュール当たり)においてポンプが最大周波数

（注16） 変圧器や発電機を選定する際には、インバータによる高調波電流の発生に伴
なう損失を考慮した容量を選定する必要があります。高調波電流の発生に伴なう損
失を考慮した必要な容量については、変圧器や発電機のメーカーへご確認ください。

電 源 配 線 接 続 箇 所

電源配線キットターミナルブロック (M16)

基 準 電 流 （注14） (A)

580.5 590.4 595.8 611.1 620.1

電 源 容 量 （注16） (kVA)

442.4 449.9 454.1 465.7 472.6

電 源 配 線 （注15）

IV線

こう長20m以下 (mm²)

撚線 150, 200 撚線 150, 250

こう長50m以下 (mm²)

撚線 150, 200 撚線 150, 250

CV線

こう長20m以下 (mm²)

撚線 100, 150

こう長50m以下 (mm²)

撚線 100, 150

ア ー ス 線 太 さ (mm²)

撚線 22x2

手 元 ス イ ッ チ (A)

300, 400

電 源 ヒ ュ ー ズ (A)

300, 400

漏 電 遮 断 器 容 量 (A)

300, 400

漏 電 遮 断 器 感 度 電 流 (mA)

200, 500

（注1） 能力・電気特性および標準流量は、下記条件時の値です。

JRA4060 業務用ヒートポンプ給湯器の給湯性能温度条件より

中間期貯湯/保温加熱条件 外気温度：16℃DB、12℃WB

夏期貯湯/保温加熱条件 外気温度：25℃DB、21℃WB

冬期貯湯/保温加熱条件 外気温度：7℃DB、6℃WB

ΔT：温水入出口温度差

ΔT=7℃：温水入口 58℃/出口 65℃（循環式）

ΔT=48℃：温水入口 17℃/出口 65℃（一過式）

（注2） 外形寸法には水配管接続部、ユニット固定部などの突出分は含まれて
いません。

（注3） 電源電圧は変動があった場合でも、±10%を超えないようにし、電源電
圧間の不平衡は2%以内としてください。

（注4） 水回路常用圧力：0.98MPa以下 (ポンプキット組込の場合：0.7MPa以下)

（注5） () 内は、ポンプキット (別売部品) を使用する場合の値です。

一過式の場合は、ポンプキットが必須となります。

水圧損失は、ポンプキットを使用しない場合です。ポンプキットを使用する
場合の機外揚程は、ポンプサイズによって異なります。

（注6） 保有水量の計算は、バイパス経路等も考慮した配管流路で最も水量が
少なくなる部分で計算してください。

表中の保有水量は、水出入口設計温度差7℃の場合の値です。

（注7） 運転条件により、容量制御範囲は異なります。

（注8） ポンプキットを使用しない場合、フルアップ時など熱源機始動時の温水入口
温度が使用範囲(循環式下限35℃)を下回る状態での運転において、最大加熱
能力が水温に応じて低下するため、系統内の水温上昇に時間を要する場合が
あります。必要に応じて、温水配管系統内に三方弁によるバイパス等
を設けてください。

（注9） 水質基準項目および基準値については、日本冷凍空調工業会 “冷凍空
調機器用水質ガイドライン” (JRA-GL-02-1994) を満足してください。

（注10） 騒音値は反射音の少ない場所で測定したものです。実際の据付状態で
は周囲の騒音や反射の影響を受け、表示値より大きくなります。() 内
は、ポンプキット (別売部品) を使用する場合の値です。

（注11） ポンプキット (別売部品) を使用する場合は、機外揚程に応じて出力
を変更することができます。

（注12） 最大流量 (1モジュール当たり) においてポンプが最大周波数
60Hzで運転した時の値です。

（注13） 漏電遮断器は必ず設置してください。本機はインバータ装置を有して
いますので、誤動作防止のために高調波対応品を使用してください。

（注14） 基準電流は電源電圧間の不平衡2%を考慮した値となっています。

（注15） 電源配線キットを使用する場合のターミナルブロックの個数の見方は
以下のようになります。

例) 電 源 設 計 撚線 (325+325) , 250 × 2

325mm²と250mm²のケーブル2本 (1相あたり) での供給 → 1個

250mm²のケーブル1本 (1相あたり) での供給 → 2個

ターミナルブロック数は3個となります。(ターミナルブロックの
位置については電源配線キットの資料をご参照ください。)